

<第4295回>

目的地：トゥエンティ(20)クロス

担当者：白神

実施日：2022年10月2日(日)

形式：初級ハイキング

費用：¥1,130 (阪急大阪梅田駅往復)

参加者：18名

天気：晴

行程：

谷上駅(9:05)→(9:20)炭ヶ谷登山口→(10:30)烏帽子岩→(10:50)石楠花山展望台(11:05)→(11:40)布引谷出合→(12:10)トゥエンティクロス中盤[昼食](12:50)→(13:45)地藏谷出合[納山祭跡地見学](13:55)→(14:10)市ヶ原(14:20)→(14:50)展望台(14:55)→(15:10)新神戸駅[解散]

感想：

谷上駅の住宅街を抜けて、炭ヶ谷の登山口へ。炭ヶ谷は樹林帯の谷筋をひたすら上ります。最後に谷底のガレ場を登り切れれば烏帽子岩への分岐です。とりあえず烏帽子岩をぐるっと回ってきます。石楠花山の展望台でしばしの休憩。展望台の2階からは微かに明石海峡大橋の主塔を望むことができました。

黄蓮谷のルートを下りきって布引谷に出合えばそこからトゥエンティクロスの始まりとして、渡渉の回数を数えました。だいたい7クロスくらいだったでしょうかね。数え方にもよるでしょうけど。

トゥエンティクロスの途中、日陰で少し開けた場所で昼食としました。

途中、斜面の崩落箇所があり、迂回を勧める案内がありました。事前の調査ではそれほど危険ではなく多くのハイカーが歩いているようでしたので、そのまま進みました。崩落箇所は一ヶ所だけで、ロープも張られていたので、それほど危ない感覚はなかったです。

しばらく行くと砂でできた中州に到着。そこに渡されている橋は河童橋。周りの水面からは枯れ木が伸びていてほとんど大正池の風情。もちろん写真撮影です。

さらに谷沿いに下って行くと、見覚えのある草むらに出合います。数年前まで納山祭を行っていた跡地です。

草むらをかき分けて少し開けた場所が、みんなでワイワイしていた場所。S元会長由来の石もそのまま。

当時を知る人には懐かしい場所だったかもしれませんが、事情をご存知ではない方には、なにそれ？な感じだったかもしれませんね。

ここからいつものルートで、市ヶ原でトイレ休憩、展望台を通して新神戸駅に到着、解散としました。